

PUBLIC DESIGN #2

～サードプレイスのつくり方 / 公共空間を使い手目線で考える～

『都市の中の公共空間・都市広場』は楽しい場所、居心地の良い場所になっているだろうか？

福岡（天神・博多）って、人気の都市で生活しやすい街のわりに都市空間は今ひとつ洗練されていない、そんな印象が拭えない。

PUBLIC DESIGN #1 で福岡を代表する都市公園を題材に議論した。#2 では都心の公共空間でのアクティビティと使い手側から見た空間の質について、考えてみたい。 街は、ホントに楽しい？ 居心地良い？ 賑わいって何？ etc.

まず、「奇跡」と言われるほど富山の都心に賑わいをもたらした富山グランドプラザ。その仕掛け人である山下裕子氏を招き、氏が手がけてきたプロジェクトの紹介と、使い手から見る公共空間のデザイン、街の賑わい・楽しい空間をつくる秘訣を紹介いただく。

次に、九州第一の商都で人気と活気でやまない我らが天神の公共空間を考える。WL 天神が賑わいづくりのプロジェクトを数多く繰り出しているが、歩行者チームとしてソフトからハードまで天神の賑わい空間づくりを考えている西海哲哉氏より、その取り組みと氏が思い描く未来予想図を語っていただく。

セミナー後半では、講師・参加者を交え、みんなで「福岡の都心の中の居心地のイイ、公共空間」について妄想し、使い手目線で、あれこれ議論する。

【日時】 7月31日（日）15:00～17:30

【会場】 松楠居（しょうなんきょ） 中央区大名2-1-16

【プログラム】

■「アイがうまれる、まちなか広場。」

山下裕子（広場ニスト／全国まちなか広場研究会／NPO 法人 GP ネットワーク）

■「『歩いて楽しいまち＝天神』の具現化に向けた取り組み」

西海哲哉（日建設計 九州オフィス）

■みんなでディスカッション

「福岡都心の居心地のイイ 場所って ...。」

※セミナー終了後、講師を囲んでの懇親会@大名界隈を予定

【参加費 / 定員】 無料 / 30名

【申し込み】 氏名・所属・懇親会参加の有無を明記の

上、下記メールアドレス宛に7/27（水）
までにお申込み下さい。

【問い合わせ】 E-mail:judi-q@or.tv

【講師プロフィール】

山下裕子（やました ゆうこ）

07年富山市まちなか賑わい広場グランドプラザ運営事務所。
10年（株）まちづくりとやまグランドプラザ担当。

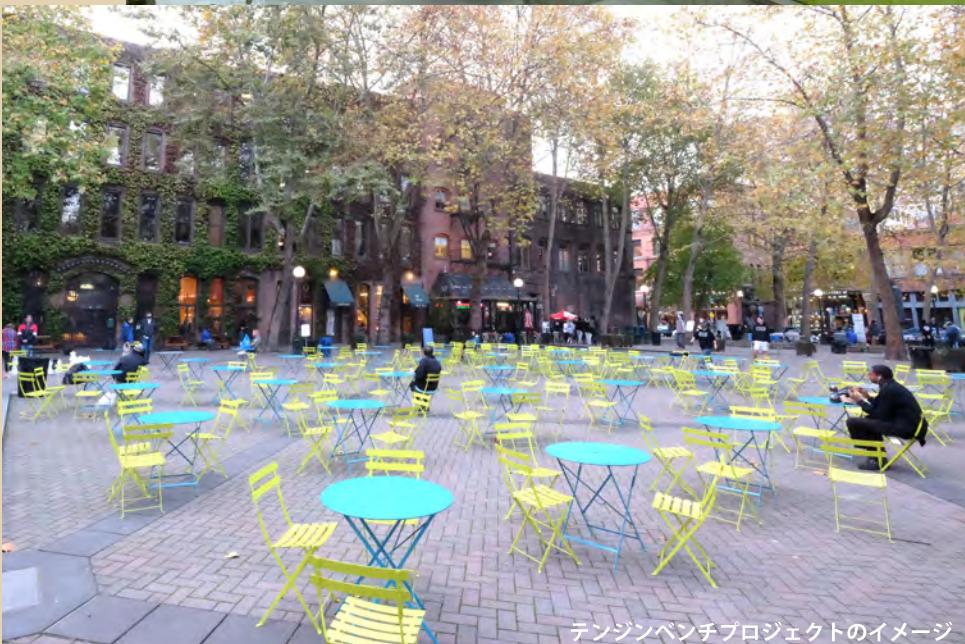
14年（株）ハイマート久留米にてひと・ネットワーククリエイター。著書に「にぎわいの場 富山グランドプラザ稼働率100%の公共空間のつくり方」（学芸出版社）
現在は、大阪を拠点に活動中。

西海哲哉（にしうみ てつや）

日建設計 九州オフィス
クライアントリレーション部門兼プロジェクト開発部門
13年福岡地域戦略協議会都市再生戦略検討担当
14年より WeLove 天神協議会 歩行者チームリーダー



富山グランドプラザ



テンジンベンチプロジェクトのイメージ